



公立宍粟総合病院

地域連携室だより

当院の理念

＜私たちは地域の皆様から信頼され親しまれる病院を目指します。＞

基本方針 ①良質の医療 ②地域医療 ③医療安全④相互連携 ⑤患者サービス ⑥チーム医療



公立宍粟総合病院 地域連携室

TEL：0790-62-2425 (直通)

FAX：0790-62-2522

病院ホームページ：http://www.shiso-hp.jp

業務時間：平日 8時30分～17時



関係各位

晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご配慮を賜り感謝いたしております。

11月号を作成いたしましたので、ご高覧下さい。



お知らせ

◆11月の外来診療担当表は裏面をご参照下さい。

11月10日(金)・24日(金) 産婦人科 植木医師休診

11月 6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月) 午後 産婦人科 植木医師休診

11月16日(木) 外科 服部医師休診

循環器内科・呼吸器外来など専門外来は予約制にしております。 お問い合わせください。乳癌外来は休止中。

11月15日(水)CT 保守点検13時～21時 生化学分析装置保守点検 14時～20時

◆病院輪番日：11月19日(日)内科・外科・小児科 ※小児科：午前中のみ診療。11時までの受付。

◆診療部より：



内科：水谷医師より



「日ごろより大変お世話になっております」。私が書かせていただく、患者さんの診療情報提供書はいつも、このフレーズで始めます。その後には、診療経過を続けます。主訴の原因となる病態を、問診・身体診察・諸検査の所見を解釈・分析しながら診断・治療に至った根拠となる臨床情報を、過不足なく配置します。病状を踏まえて、患者さんご本人・ご家族の方々とのように意思決定に至ったか、の記載にも力点を置いています。病院での経過が、クリニックの先生方に少しでも具体的に、わかりやすく、できるかぎり再現性があるように伝わればと、日々留意しています。

このように、病院での診療プロセスをクリニックの先生方と共有させていただこうとするのは、単に医師集団内での医学的な情報交換をすることだけが、目的ではありません。それは、病院やクリニックにおける介入の共通アウトカムに他ならない地域住民の方々、暮らしにかかわるどのような健康問題を抱え、そこに対してどのような問題解決法があり得るのか、地域ケアの従事者間での共通の理解基盤づくりを目指す地域志向のプライマリ・ケア community-oriented primary care に根差しています。

ケアの場は、医療・介護・福祉のさまざまなニーズに応じて移り変わります。治療・療養・介護の現場を跨いでケアの移行 transition of care が生じる場面で、現場間の継ぎ目やひずみをできるだけ小さく、浅くしておくことで、患者やサービス利用者にとってメリットになることが期待されます。そんな目的意識を、診療情報提供書の限られた紙幅に投影しています。ただ、望ましいタイミングでのお返事ができていないことも決して少なくなく…。受信者の先生方におかれましては、大変ご迷惑をお掛けしております。シームレスな地域ケアを実現していくための情報が集約された双方向性コミュニケーションツールとして、診療情報提供書を活用してゆければ幸いです。

引き続きよろしくお願い致します。

内科 水谷直也

☺水谷先生は、在宅医療にも力を入れられています。積極的に地域の支援者(訪問看護師、ケアマネージャー、行政等)とのカンファレンスの開催や市民講座の参加など取り組まれています。慢性疾患のコントロールや看取りまで幅広く在宅支援に熱心に取り組まれています。

	訪問診療対象者数	自宅看取り
令和3年度(人)	17	—
令和4年度(人)	35	17
令和5年度10月現在(人)	40	13

